

もみじ福祉会 ニュース

発行/社会福祉法人 もみじ福祉会



第一もみじ作業所(生介) 第二もみじ作業所(生介)  
 第三もみじ作業所(就移・就継B) 福祉ホーム 夢トピア  
 ケアホーム つばさ/たんぽぽ/夢トピア/ドリームハウス  
 もみじヘルパーステーション夢トピア  
 障害者生活支援センター めーぶる  
 放課後対策事業 のびのび/わくわく  
 〒730-0823 広島市中区吉島西2-1-24  
 TEL082-243-0331 FAX082-243-0497  
 HP:fukushi-momiji.or.jp

もみじ福祉会の目指すもの(付子)

私たちは、障害者も含めた地域で生活するすべての人たちが、文化的で平和な環境の下、自らの心と身体、そして人生の主人公として育らせるための総合的な権利保障を目指し、以下の事に取り組みます。

1. 仲間(利用者)の生きる力の充実と生活の質の向上を目指します。
2. 地域の生活と福祉の向上への貢献を目指します。
3. 事業の民主的な運営と地域の諸団体との協力・共同を大切にします。
4. これらの実践の要となる、職員の、障害や発達保障、福祉や障害者運動についての専門性の向上につとめます。

# がんばるうや

2011年5月 第58号

## 第3もみじ作業所 こねこね工房もみじ OPEN!



『自分たちで作った商品を自分たちのお店で売りたい!』  
 長年のみんなの夢が今年4月に実現しました



### 第3作業所開所

三つ目の作業所(働く場)が四月一日に開所。そして、念願のお店は四月二十日にオープンしました。

もみじから生まれる物たちは『何だかほっとする』そんな商品です。いろんな物があります。すべて一つ一つ丁寧に手づくりされています。

第三作業所は就労継続B型、就労移行支援事業で構成されていて、ケーキ、パン、クッキー、給食・配食の四グループがあります。仲間(利用者)と職員で製造から店舗・出張販売、カフェの営業までをやっています。

お店の名前『こねこね工房もみじ』は仲間、職員も含めて公募し、みんなで決めました。こねこねはパンやクッキーの生地を手を使って捏ねて作る(手作り)の意味と『こねこね』と人を呼び込むイメージでつけられました。いろんな人たちが集うホッとする空間。そんなお店を目指して、日々奮闘中です。

お店の営業時間は七時〜十七時(月曜日・金曜日)です。カフェのスペースはこじんまりとされていますが、ここで手づくりされた出来立てパンやケーキなどをすぐに食べられるようにしています。

お店のオープンに向けてパン職人が入り改良を重ねてきました。熟成に時間をかけて大切に作

ったパンは今まで以上に香り高く、六日経っても柔らかい無添加パンに生まれ変わりました。その他にもクロワッサンやフレンチトーストなど種類も充実してきています。

出勤前にこねこね工房の焼きたてパンでほっと一息♪いかがですか?

### これがイチオシ!

もみじの看板商品と言えば国産小麦使用の『オリジナルクッキー』一袋で四種類の味が楽しめます。他にも贅沢に抹茶が入った大人な味の『抹茶クッキー』、小麦粉や卵を使っていないアレルギーの人でも大丈夫なさつまいもを使ったお菓子『ポテビ』

など価格もお手頃で、百円から購入できます。

外はサクサク中はクリーミーなブルーベリータルトも人気商品です。



仲間たちの生の声

やった~ やった~

お弁当も作ってみたい

ウエイトレスがしてあげたの嬉しい

地域の人に来っほい

あーこの作業所!

おまちしてま〜す!



4月5日に第3作業所の落成祝賀会がダイヤモンドホテルで開催されました。会の始めに東北大震災で亡くなられた方々に全員で黙祷を捧げました。参加者は、行政や地域からの招待者、理事、関係者など総勢90名で、働く仲間たちの出発を励ましていただきました。



作業所

2月からB車添乗員として働かせて頂いております。偶然の御縁に感謝し、人と人のつながりの大切さを強く感じております。ご指導を頂き、安全に仕事を

る

4月1日より、障害者生活支援センター「めいぶる」にて生活相談員として働かせて頂いております。これまでの仕事でしたので、日々です。早く業と楽しく関わられたるしくお願い致します。

ほとくの名前は森岡男生です。前は、皆賀園にいました。趣味は、パソコンです。あと、ラジオが好きです。石田アナウンサーも好きです。ダンボールの仕事ががんばります。



森岡 勇生



2月からもみじ作業所のお世話になってます。毎日、仲間の明るい笑顔に励まされ、楽しく仕事をすることができています。福祉の場は初めてなのですが、色々学んでいきたいと思っていますので、よろしくお願いします。

福祉の場は初めてなのですが、色々学んでいきたいと思っていますので、よろしくお願いします。

**新しい仲間 & 輝け! New Face**

新年度に入り、たくさんの仲間、職員が入ってきました。

一挙にご紹介します!

**よろしくお祈りします!**



4月から第3もみじ作業所まで働かせて頂きます。まだ、初めての事ばかりですが、新しく作業所で仲間や職員の方と協力し合い、第1、第2もみじ作業所に出来たらと思います。



4月より、第3もみじ作業所の勤務員となりました。初めてのことで、顔を覚えることや事務の仕事に一生懸命です。みなさん、ご指導のほど、よろしくお祈りいたします。



石橋 美結

好きな食べ物 カレー・ハヤシライス・からあげ  
きらいな食べ物 トマト、うめぼし・セロリ  
しゅみ 絵日記・太鼓・絵手紙  
クッキーのかためきを頑張ります!  
よろしくお祈りいたします。



深山 純衣

四月一日より、もみじ第3作業所に入った、深山純衣です。  
クッキー作りを、する事になりました。  
少しずつ、がんばって、行きますのでよろしくお祈りがいたします。

わたしは、大戸円香です。きよねの十二月からしふおんで作ぎょうをしていきます。さいしよはケーキを作ったことがなかったで、せんばいにたくさんおしえてもらいました。いまは、すこしづつさぎょうのじゆんもおぼえてきて、スピードもアップしてきました。  
これからすこしがんばります。



大戸 円香

私の名前は奥裕子です。趣味は英語と読書です。がんばる事はゆつくりおぼえておかし作りをがんばりたいです。  
いろんな事をしようせんしてがんばりたいです。  
きじ作りおぼえます。  
がんばる事はいつぱいがんばりたいです。



奥 裕子

第三作業所



2010年12月に、第3作業所のパン職人として入社した大藤と申します。よろしくお祈りいたします。パン作りは人作り!!  
パン作りを通して、社会のルールを学び、商道の厳しさや、喜び、発見、感動を仲間のみんなと共有したいと思っています。



3月1日より、もみじ福祉会に勤務している、九内康夫です。4月に開所する第3もみじ作業所に調理員として配属となり、第3作業所の皆さんの給食を仲間と一緒につくっていきます。今後は給食だけでなく、地域の皆さんと「食」を通じて関係を作りたいと思います。仲間、職員、共に協働を通じて感動しましょう。よろしくお祈りいたします。



4月より、第3もみじ給食グループで働かせて頂きます。食事を通じて、仲間と一緒に色々な体験を重ねていけるといいなと思っています。よろしくお祈りいたします。



私は建築会社を五十五才で定年退職して、現在はボランティア活動をしている普通のジイです。  
もみじのボランティアは作業所まわりのテント張り、片付けに始まり、アルミ空き缶の集結(基地五カ所)、フリーマーケットに出店する本、タオル、その他色々な品物を地元の皆様に協力して、提出して頂いています。  
もみじへの活動と併行して江波小学校の登校時の安全の見守り、十時二十五分よりの大休憩時の校内グラウンドのバトロール、その後の校内外周バトロールはバイクでワッペンを付けての活動です。  
もみじのボランティアは五年で一番短いですが、安全推進委員六年、自主防災員八年、民生委員七年、町内会役員十数年、生委員七年、色んな人に接してきました。もみじとの関わりの中で私が一番感じた事は、健康者よりはるかに彼、彼女達が頑張っている姿を見るにつけ、私自身が「勇気」「元氣」を頂いて、年寄りですけれど「ファイト」が湧いてきた次第です。そのきっかけは、彼等の次の一言です。今でも忘れません。「おじさん、空き缶少なくならないで、数多くして頑張るけー」  
「おじさん、空き缶少なくならないで、数多くして頑張るけー」  
それらは彼等が頭で考え、体を使って実行するという強い意志の表れだと思いました。時代は米国のサブプライムにてアルミ価格が約1/3に値下がりして三倍多くやるという単純な考えなので、このジイが負けてはならないと思いいか所の基地から五カ所の基地にしたのがその時です。  
二日目はグループにわかれて1日目の感想や、仕事や暮らしなどで「こんなふうになってほしい」「こんなことはやめてほしい」と自分の意見を話したり、他の人の意見を聞いたりしました。いろいろなことを聞かされて答えたりもして、みんながんばっているなと思いました。参加して本当によかったと思います。また学習会があれば行きたいと思えます。



二日目はグループにわかれて1日目の感想や、仕事や暮らしなどで「こんなふうになってほしい」「こんなことはやめてほしい」と自分の意見を話したり、他の人の意見を聞いたりしました。いろいろなことを聞かされて答えたりもして、みんながんばっているなと思いました。参加して本当によかったと思います。また学習会があれば行きたいと思えます。

**フルフル MOMIJI 応援団**

『がんばろう! もみじ』

渡邊 勝彦さん



頼んだこの基地も心良く引き受けて頂いたのは、彼等の熱い「熱意」と「やる気」が伝わったからだと思は常々思っています。  
これからも一歩一歩前進するべく努力して、旅行、寄附、エンジンジョイ等期待に応えるべく出る範囲で力に成りたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。又、もみじ等の施設、集う場所がより多く出来、数多くの人が働けたらすばらしい世の中に...

きょうされん利用者部会 第3回 利用者学習交流会  
2011年1月14・15日 (京都府民総合交流プラザ)  
利用者学習交流会に 行ってきました

は僕と伊世さん、沖本さん、井上所長が参加しました。作業所の人たちとの全体学習会では、寸劇を見たりシンポジウムで意見を交わしながら「とびつきの新法」のこと、障害者権利条約のことをみんなで学びました。とてもいい勉強になりました。僕もなにかできることを考えていかないとはいけません。夜は六時からハッピーラッキーパーティーをして、みんな

一月十四・十五日に、利用者学習交流会が京都でありました。ほかの作業所の人もたくさん参加して、もみじ作業所から

Spring ☆ Spring ☆ Spring ☆ Spring ☆ Spring

# もみじのさをり

ティッシュケース

ストール

ポーチ

もみじちゃんも  
ストール愛用♪

お問い合わせは、  
もみじ作業所 さをり縫製グループまで

Spring ♪ Spring ♪ Spring ♪ Spring ♪ Spring

ほくの名前は友永陽介です。二十三歳です。バスに乗って来ました。ヨーグルトが好きです。ダンボールが大好きです。



ともなが 友永 陽介

4月1日から、もみじ作業所・ダンボールグループに加わりました。毎日、とても賑やかで、仲間の笑顔や声に元気をもらっています。早く顔や名前、仕事を覚えて、もみじの一員になれるように頑張りたいと思っています。皆さんも気軽に声をかけてください。よろしくお祈りします。



おたに 大迫 由貴

ヘルパーステーション

## 夢トピア

3月より夢トピアで働かせて頂いています。出身が九州なので時々理解不能な言葉を使いますが大目に見てください。まだ広島に来て日が浅いので右も左も分かりませんが、これから広島のことや仲間のことも知っていきたくです。よろしくお祈りします。



さかもと 坂本 悦子



### 第一・第二

藤井 哲子

職員の方々には丁寧な添乗においては和やかに行いたいと思います。宜しくお願い致します

### 生活支援センター

高齢者の方々と関わり、毎日が新鮮な勉強の務に慣れて、皆さんらと思っております。これからどうぞよろしくお願いします！



# 肢体障害者全国交流集会IN広島

2011年10月8日(土)・9日(日)

場所:広島市文化交流会館(旧厚生年金会館)  
アステールプラザ

主催:全国肢体障害者団体連絡協議会  
広島実行委員会(実行委員長 秋保和徳)

問い合わせ(集会事務局)  
082-230-0677(榊敏正方)



## 行事日誌

- |   |   |
|---|---|
| <p><b>12月</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1日 舟入小学校見学会開催</li> <li>2日 きょうさんおんぼろデー(署名活動)</li> <li>3日 舟入小学校見学会開催</li> <li>4日 家族会総年会(職員招待)</li> <li>6日 自治会所長挨拶</li> <li>7日 ふれあいプラザ当番</li> <li>8日 なぎさ園見学会</li> <li>9日 セルブリエア(夢プラザ)対面販売デー</li> <li>11日 広報パート委託販売</li> <li>12日 なかよし保育園バザー出店</li> <li>13日 もみじ福祉会第48回評議員会・86回理事会</li> <li>14日 市役所販売デー</li> <li>15日 家庭裁判所より少年実習</li> <li>16日 クリスマス会</li> <li>17日 家族会例会</li> <li>20日 市立特別支援学校見学会</li> <li>21日 競輪場バザー出店</li> <li>27日 仲間・仕事納め</li> <li>28日 大掃除・酒会</li> <li>29日 全館物出除障作業</li> </ul> | <p><b>2月</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1日 織町中学校より職場体験学習(～8日)</li> <li>2日 もみじミニミニバザール(フレスタ)</li> <li>3日 家庭裁判所より少年実習</li> <li>4日 中区社協若者部参加</li> <li>7日 利用者検診II</li> <li>8日 市役所販売デー(夢プラザ)対面販売デー(～13日)</li> <li>9日 舟入小学校見学会開催</li> <li>10日 福澤ジャパン販売</li> <li>11日 吉島町内会餅つき大会出店</li> <li>12日 全日本プロレス招待</li> <li>15日 ふれあいプラザ当番</li> <li>16日 家庭裁判所より少年実習</li> <li>17日 もみじボーリング大会</li> <li>21日 刑務官実習来所</li> <li>22日 広島文化短期大より実習(～3/9)</li> <li>24日 市立特別支援学校との文化交流会</li> <li>25日 白石先生との事例検討会(～26日)</li> <li>28日 中島小学校見学会交流会</li> </ul> |
| <p><b>1月</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>5日 仕事納め(餅つき、新年互礼会)</li> <li>30日 中島地区とんぼ祭り出店</li> <li>11日 市役所販売デー</li> <li>16日 広島障害フォーラム結成準備会参加</li> <li>17日 労使定期協議</li> <li>18日 ふれあいプラザ当番</li> <li>19日 広島市福祉指導・実地指導</li> <li>20日 ケアホームづくり家族懇談会</li> <li>21日 舟入小学校との交流会</li> <li>22日 家族会例会</li> <li>23日 新入職員研修</li> <li>25日 市立特別支援学校より見学会</li> <li>26日 Aコース送迎車更新(年費助成金)</li> <li>27日 クラブ活動</li> <li>28日 ばくろのトリエ展当番</li> <li>29日 家庭裁判所より少年実習</li> <li>30日 マーガレットコンサート参加</li> </ul>  | <p><b>3月</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1日 中島小学校見学会交流会</li> <li>2日 もみじミニミニバザール(フレスタ)</li> <li>3日 第一・第二もみじ作業所派遣訓練</li> <li>6日 国際女性デーバザー</li> <li>8日 ふれあいプラザ当番</li> <li>12日 きょうさんおんぼろ中日餅つき大会&amp;署名学習会</li> <li>14日 文化学園保育実習開始</li> <li>18日 家族会例会</li> <li>25日 きょうさんおんぼろ中日餅つき大会・署名活動</li> <li>27日 もみじヘルパ-2感謝終了式/もみじ全身体性ガイ(ヘル講座)</li> <li>28日 知的障害者生活自立訓練終了式</li> <li>29日 もみじ福祉会第49回評議員会・87回理事会</li> <li>31日 第三もみじ作業所引き渡し</li> <li>もみじ作業所年度発表会</li> </ul>  |
| <p><b>4月</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1日 第三もみじ作業所開所式</li> <li>5日 第三もみじ作業所落成祝賀会</li> <li>7日 東北地震被災者支援街頭カンパ活動</li> <li>12日 ふれあいプラザ当番</li> <li>15日 もみじ福祉会2010年度全体総括会議</li> <li>16日 もみじ作業所トイレ増設工事(～17日)</li> <li>17日 第一・第二もみじ作業所2010年度総括会議</li> <li>18日 生活支援事業2010年度総括会議I</li> <li>19日 「こねこね工房もみじ(第三もみじ作業所)」プレオープン</li> <li>20日 「こねこね工房もみじ」オープン</li> <li>22日 家族会総会</li> <li>25日 生活支援事業2010年度総括会議II</li> <li>29日 中央メーデー出店</li> </ul>   |   |

きょうさんおんぼろ広島支部主催  
実践交流会  
「願いをかたちに」  
(二日甲 中区地域健康福祉センター)  
(二日目 広島県健康福祉センター)

豊かな生活をテーマに  
二〇一一年二月十九日(土)二十  
日の二日間の研修に参加しまし  
た。

一日目は、情勢報告、県内での  
地域活動支援事業について、  
記念講演で障害者支援センタ  
ーの方からの報告がありました。

この報告の中で特に印象強かつ  
た言葉が、西牟婁障害者支援セ  
ンターの山本さんが事例報告の  
中で言われた「自己決定」「自  
己責任」という2つの言葉です。

私たち福祉の現場で働く職員と  
しては欠かすことのできない言  
葉ですが、その言葉の重みとい  
うのは、

分科会の中での報告では、実  
際にケアホームで暮らしている  
利用当事者の方からの話をたく  
さん聞ける時間もあり、私たち  
職員が日常の中で気づけない一  
つ一つの事が次々と出てくる事  
に自分自身驚きを隠せませんで  
した。ホームで一緒に生活を共  
にしました。(橋本 恵美)

二日目の分科会では「豊かな  
生活とは？」をテーマに、それ  
ぞれのケアホームでの実践や事  
例報告をもとに意見交換を行  
いました。

レポート報告の中で、私自身  
もドリームハウスの中で様子  
などを出しました。その他にも  
おりづる作業所やケアホーム「た  
まご」の事例報告もあり、ほほ  
一日かけての研修で、とても充  
実した研修内容だったと感じ  
ました。

この二日間の研修を通して感  
じた事は、やはり最初の方にも  
書いた「自己決定」「自己責任」  
という言葉です。この二つの言  
葉は、ケアホームで生活してい  
く中でも欠かせない言葉でもあ  
ります。仲間達それぞれの「自  
己決定」を今後のケアホームの  
生活の中で特に大事にしていき  
たい一つだと感じました。ドリ  
ームハウスが開所してもうすぐ  
三年目に入ろうとしています。  
まだまだ仲間達の真の声に気づ  
けていなかったりする事もある  
ので、自己決定という言葉が大  
切にしながら今後も仲間と共に  
生活していけたらいいなと思  
いました。(橋本 恵美)



### わたしたちにもできること～被災した仲間たちへ～

3.11東日本大震災からもうすぐ1ヶ月という4月7日、もみじ作業所の仲間(利用者)、職員でアルパーク連絡通路、そごう前、パルコ前、フレスタ吉島店前の4ヶ所にて街頭募金活動を行いました。

早くから「何かしたいけどどうすればいい?」「給料から寄付しようか」といった声をあげていた仲間たち。この日は一段と大きな声を出して、市民の方々に支援を呼びかけました。

集まった募金はきょうされんを通じて、被災した各県の障害者施設等へ寄付されます。

**募金総額 89,248円**

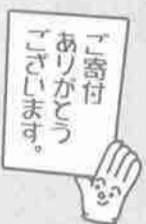


「被災した障害者に支援のご協力を!」



「ありがとうございます」

- 竹広 保枝 様
  - 野間 博子 様
  - 小谷 吉宏 様
  - 堀田 稔 様
  - 宮本香代子 様
  - 中村 松代 様
  - 藤井 紀子 様
  - 中司登志美 様
  - 三島 邦彦 様
  - 山先 方江 様
  - 矢野 紀子 様
  - 福原 悦雄 様
  - 渡辺 隆之 様
  - 藤原 義己 様
  - 藤原 芳和 様
  - いちご会 様
  - 吉島女性会 様
  - 雅富不動産 様
  - スタンド筒井 様
  - 的場幼稚園 様
  - 藤島(ガラスリッチェン) 様
  - ノートルダム清心中・高等学校 様
  - つくしんぼ作業所 様
  - 学校法人広島女学院メサイヤ委員会 様
  - 観音新町町内会 様
  - 家族会有志 様
  - ドリームハウス保護者募金箱 様
  - 匿名(2件)
  - ドリームハウス家族会有志 様
- (2010年11月1日～2011年3月末分)



## シリーズ 障害者自立支援法 その14

### 改革のゆくえを しっかり見つけよう!

二月十四日、内閣府は「障がい者制度改革推進会議」に障害者基本法の改正原案を示しました。昨年十二月十七日に、同推進会議は百時間を超える議論の末、政府に「障害者制度改革の推進のための第二次意見」として、基本法の抜本改正にむけて盛り込むべき具体策を提言していただきました。その「回答」です。

十四日に改正原案を受けた同推進会議はもとより、各障害者団体の反応は、こそって「第二次意見の提言がほとんど反映されてない」「障害者権利条約の批准に到底応えられない」という失望や批判の声でした。当然ながら、障害者団体はもちろん諸機関・団体から、この改正原案に対する批判的見解や

意見、声明等が出され、再検討が強く要望されました。その中味は、権利の主体性の確保、障害の定義、女性障害者差別、地域生活、手話の言語化推進・監視体制などなどの問題・課題です。

しかし、何と、政府の再検討結果を説明・検証すべき二月二十八日の第三十一回推進会議は開かれないまま、三月十一日朝の「障害者制度改革推進本部(本部長・菅直人首相)」の会議にて、原案を一部修正された改正案が了承されてしまいました。内閣府改正案の中味と、その進め方と、政府の姿勢には大いに失望と怒りを覚える

三月十一日といえば、その午後に東日本大震災が発生しました。大震災の被災者には多くの障害者が含まれますが、なかなかその実態や情報の届きません。高齢者と同様に、避難所にも行けない事例など、健常者以上に不安と生命の危機にさらされていることは容易に想像できません。

多くの障害当事者団体、関係機関・団体が調査や救援に乗り出し、また政府に緊要を訴えています。ぜひ、障害者を置き去りにしない緊急かつ丁寧な対策を願います。

我々も大震災被災者の救援に力を合わせて取り組みたいと思います。一方、同時に、この未曾有の大震災の混乱状況の中で、真剣に討議されてきた障害者制度改革がまたまた曖昧な決着に終わるのではという不安も増幅します。予定されていた、改正案の三月中旬の閣議決定・今国会提出は延期されていますが、こういう危機的状況においても、人として同等の権利が保障される障害者制度改革を望みます。舞台は国会に移りました。引き続きその動向をしっかりと注視して行きたいと思えます。



さざり・縫製グループ  
ちょがっぼはあと展  
※売り上げ合計 399,797円でした! ※

2月8日(火)～13日(日)ギャラリーgにおいて開催した『ちょがっぼはあと展』が無事終了しました。6日間の売り上げは目標を上回り、399,797円(各自主製作品売り上げも含む)となりました! 売り上げも、もちろん大きな成果ですが、久しぶりの展示会をするという目標のもと、ひとりひとりが自分のできることをがんばったこと、目の前でお客様が、笑顔で買って行ってくださったことなど、みんなの心にずしりとくる経験ができました。

『ちょがっぼはあと展』は、製品の縫製、宣伝、搬入・搬出、お店当番などなど、たくさんの方のご協力を得て開催することができました。また、いろいろなアドバイスもいただきました。ギャラリーの方から、新しい可能性のお話もいただきました。これらのつながり・経験を活かそうと、実はすでに次回にむけて、話し合いをはじめています。乞うご期待!! これからも、どうぞよろしくお願ひいたします。

## 後援会コーナー

- 2010年度後援会費を納入頂いている、個人・団体の皆様(敬称略)
- |       |                 |        |
|-------|-----------------|--------|
| 高美 直行 | 島山 道生           | 石口 俊一  |
| 梶田 省三 | 佐々木 正子          | 山岡 美穂  |
| 竹中 雄一 | 久保田 辰男          | 箕川 千代子 |
| 広田 隆雄 | 坂 ちや子           | 吉村 公宏  |
| 大内喜代子 | 藤谷 隆範           | 木村 忠孝  |
| 下満 泰子 | 高田 郁子           | 古川 大介  |
| 新江みどり | 鈴木千賀子           | 田中 茂雄  |
| 藤解 詮雄 | 吉田喜久子           | 浜崎 勝   |
| 深見 俊明 | 中村美智子           | 松尾 俊英  |
| 植田 治子 | 西岡 浩美           | 野尻     |
| 森脇 圭司 | 田代国次郎           |        |
| 藤井 弥生 | 南下 孝之           |        |
| 宮本香代子 | 倉橋裕文・津由子        |        |
| 清水 武彦 | 観音新町町内会         |        |
| 泊 庄一  | 山陽ウィールチェアー      |        |
| 加藤寿美子 | 森原内科胃腸科医院       |        |
| 山本 亮子 | 堀田建設株式会社        |        |
| 中田 敏子 | ひかり協会職員労組       |        |
| 野村 敏之 | ひかり協会職員労働組合広島分会 |        |
- (2010年11月1日～2011年3月末分)

